



上田市立東小学校
学校だより

望と勇

令和6年6月24日

No.8

《東小学校ホームページ》 www.school.umic.jp/higashi/ もご覧ください。(最新情報ほぼ毎日更新中)

R6年度 HP 更新回数 4月114回・5月111回 市内小中学校別最多更新 HP アクセス回数最多更新中 ぜひご覧ください!

「自分の命・自分の身は自分で守る!」～交通安全教室～

連日テレビやインターネットで悲惨な交通事故の報道を目にします。本校にとっても「交通安全意識の向上」は最重要課題の一つであり、「身体と命は自分で守る」危機管理の能力(判断力・予知力等)の向上と習慣化を図る取組は、日々の学級指導でも行っています。今回は外部指導者として「長野県自動車販売店協会」の指導員をお迎えして、交通安全教室を実施しました。

事故の本当の恐ろしさは実際に目にし、耳で聞くことで初めて感じるすることができます。今回の交通安全教室では、本物の自動車と人形を使用した「交通事故再現実験」を通し、自動車の持つ危険性や交通ルール、「自分の命・自分の身は自分で守る」ことについて考えるきっかけを作ってくれました。

①「衝突実験」では、時速 40 kmで走る自動車が、飛び出してきた人形に衝突する、飛び出し事故の再現を行いました。運転手が気づいて止まるまで 22mもかかりました。防ぐために、



人形を使っの衝突実験

- 「(横断歩道の手前や塀の切れ目で) **止まる**」
- 「手をあげて(左右を) **見る**」
- 「(前の友だちに続いてすぐに渡らず) **待つ** (左右確認を自分の目でする)」



内輪差実験

ことの大切さを学びました。②「死角検証実験」では、自動車には運転手から見えない部分(死角)があり、その危険性を子どもたちに体験してもらいました(時間の関係で今回は説明のみ)。

③「内輪差実験」では、車の前輪と後輪との「内輪差」について体験し、自動車の動きに気がつけた安全な行動がとれるようになることを学びました。

もちろん、交通安全教室を実施したからといって、「身体と命は自分で守る」危機管理能力が急に向上して、「登下校中の交通事故が0」に即結びつくというものではありません。保護者・PTAの皆様、地域の方々の協力を得て、子どもたちに自分の通学路の危険箇所や安全歩行のポイントが理解できるようにしていきたいと考えております。子どもたちの歩行や自転車乗り等について、お気づきの点がありましたら、ぜひ現場にて具体的に指導していただくか、学校までお知らせいただくと大変ありがたいです。

登下校時のヘルメットの着用について

6月に入り、暑い日が増えてきました。上田市では、児童の安全を考えて、1～3年生は登下校時にヘルメットを着用しています。しかし、ヘルメットをかぶっていることで暑さが増し、熱中症が心配される状況があります。

そこで、本校では、6月20日(木)から9月末日までの期間、登下校時にヘルメットを着用するかどうかを、保護者の方に判断していただくことにしました。ただし、ヘルメットを着用しない場合は、必ず帽子をかぶるようにお願いします。何かご不明な点がありましたら学校までお問い合わせください。



「笑顔のバトンをつなぐ」～「花さき山」プロジェクト～

～校長の大きなつぶやき対話集会6月(校長講話)より～

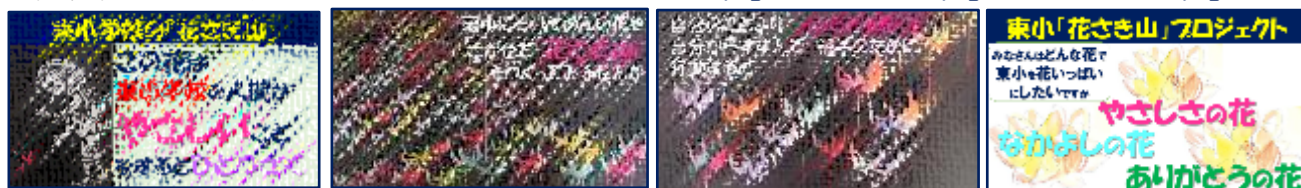
6月12日(水)の朝活動の時間に、全校参集にて6月の校長の大きなつぶやき対話集会(校長講話)がありました。今回のつぶやきは...

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1 「E～toko メガネ」で E～ね! 東小 | ～輝いた素敵な姿をいっぱい見つけましたか～ |
| 2 「花さき山」プロジェクト | ～どんな花で東小を花いっぱいになりたいですか～ |
| 3 「笑顔のバトン」をつなぐ | ～笑顔をまわりにつなげて広げていきましょう～ |

1つ目のつぶやきでは、前回の振り返りとして、運動会の姿やなかよし旬間の取組からたくさんの「E～ね! 東小」の姿を紹介したり、認め合ったりしました。



2つ目のつぶやきでは、「なかよし旬間」と「読書週間」に寄せて、絵本「花さき山」の読み聞かせを行いました。「実はこの東小にも「花さき山」があるのです.....と展開。この花は、東小の人間がやさしいことをするとひとつさく。東小にもいちめんの花をさかせて「花さき山」をつくってみませんか。自分のことより 人のことを思って 自分からすすんで 相手のために行動するとそのやさしさはけなげさが、きっと花になってさきだすはすです...」と投げかけ、全校の皆さんと共に「東小花さき山プロジェクト」を立ち上げることにしました。どんな花で東小を花いっぱいになりたいかは、学年学級、そして個人に任せることに....「やさしさの花」「なかよしの花」「ありがとうの花」.....

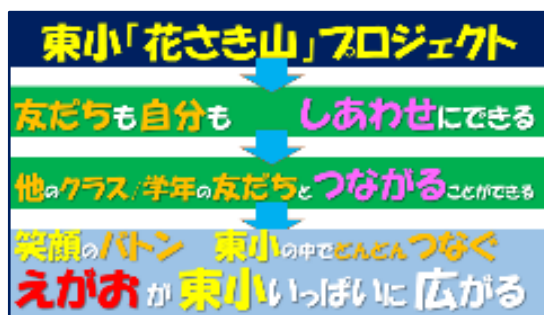


3つ目のつぶやきでは、今回のまとめとして、「東小花さき山プロジェクト」を通して友だちも自分もしあわせにできる⇒他のクラス/学年の友だちとつながることができる「笑顔のバトン」を東小の中でどんどんつないでいって、笑顔が東小いっぱいになるようにしていきましょう.....と締めくくりました。

今年度、東小学校では年間を通じて子どもたちと共有したい「合言葉」として掲げるのはこの2つ。

「E～toko メガネで E～ね! 東小」

「笑顔のバトンをつなぐ」



歌声・演奏を聴いている人たちを笑顔・幸せにしてくれた

～合唱班・管楽器班がイオンスタイル上田イベント広場にて発表～



6月16日(日)に「イオンスタイル上田」イベント広場にて、合唱班と管楽器班が合唱と演奏を行いました。合唱班は「虹」「スーパーカリフラジリスティックエクスピアリードシャス」「私は最強」の3曲を合唱し、管楽器班は「ミッキーマウスマーチ」「Under the Sea」「青と夏」の3曲を演奏しました。本当にたくさんの方が聴きに集まってくださいました。聴いている人たちは、みな笑顔で幸せそうな表情でした。これからも、聴いている人たちを笑顔でいっぱいにするこのような場面・機会を大切にしていきたいと感じました。学校内だけでなく、地域にも「笑顔のバトン」をつないでいきます。